学校番号	411

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	2 単位	年次	2 年次
使用教科書	標準論理国語（第一学習社）						
副教材等	常用漢字ダブルクリア五訂版(尚文出版) 四訂版プログレス現代文総演習　標準編（いいずな書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年生の時に学習した「現代の国語」では『現代の言葉で書かれた文章を学習する科目ではなく、現代という言う時代について論じられた様々な文章を扱う科目である』と最初に伝えました。現代文＝現代という時代を論じる文章は、我々が普段「当たり前」として、普段疑問を持っていない事や常識だと思っていることを批判したり、再度問い直したりする主張の文章が多くなります。そのような文章読解を通じて、2 年時でも引き続き、筆者の主張を読み取り、その中で多様な価値観が存在することを知り、自分の中の常識を再度点検し、広い視野と柔軟な考えを身に着けていって欲しいと思います。その上で 2 年生では筆者の意見を読み取りつつも、それに無条件に賛成するのではなく、「自分はどう思うのか？なぜ、そう思うのか？」と言った自分の考えも同時に深めていって下さい。その作業が 3 年生になった時に入試で必要になる小論文を書く時に必ず役に立ちます。また、論説文を中心に扱う教科ですので、論説文の型である対比などの「文章構造」を意識して読める力を引き続き育んでいきましょう。

また、教科書での学習に加えて問題集を解き、読解問題になれる事と自力で初見の文章を読み解いていく実戦力も磨いていきましょう。

2　学習の到達目標

論理的文章を文法や論理構造に従って的確に理解する。その過程を通して、現代の常識や価値観を再点検し、自らの意見を論理的に表現する能力を育成することを目標とする。具体的には以下の通り。

①現代社会で必要とされる国語の知識や技能を身につけている。

②論説文の読解を通じて、論理的に考える力や自分の考えや思いを独りよがりにならないように伝える力を高めると同時に、他者の考え・立場にも深く共感したり、想像したりできるようになることを目指す。

③論説文の読解から現代社会の在り方に関心や疑問を持った上で、自らの考え方を深めつつ、多様な価値観への理解と柔軟な思考をしようとしている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代社会で必要とされる国語的な知識や技能を身に着けている。	論理的な文章の「読解力」をはじめ、そこから「話すこと」、「聞くこと」、「書くこと」の各領域において、論理的思考力を伸ばそうとしている。その上で、その論理的思考力を自らの主張はもちろん、筆者を含む他者の主張の理解などにも使い、自分の考えを深めながら、自分と異なる他者の意見にも理解を示せるようになっている。	国語を通して、積極的に筆者の主張はもちろん、クラスメートを含む、他者の主張、そして社会のあり方に興味・関心、疑問などを持ち、自らの考え方や価値観を広げ、深めながら、国際社会でも対応していける多様で柔軟な物の見方、考え方を身につけようと努力している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	進化が導き出した答え ［教材］ 教科書、常用漢字ダブルクリア五訂版、プリント教材、プログレス現代文総演習標準編（いいずな書店）	a:常用漢字や語句、語彙を増やしている。 b[　読　]:具体例、一般化などの論理展開や文章構造を捉え、本文の要旨を理解する。 c:本文の主張を深く理解した上で、学習課題に沿って自分の考えを論述し、クラス内で発表し合う。	定期考査	定期考査	授業態度 学習課題 小テスト
	新しい地球観 ［教材］ 教科書、常用漢字ダブルクリア五訂版、パワーポイント教材、プリント教材、プログレス現代文総演習標準編（いいずな書店）	a:常用漢字や語句、語彙を増やしている。 b[　読　]:旧来のメルカトル図法、オーサグラフ地図との対比構造から、筆者の主張を捉える。 c:本文の主張を深く理解した上で、学習課題に沿って自分の考えを論述し、クラス内で発表し合う。	定期考査	定期考査	授業態度 学習課題 小テスト
	数え方で磨く日本語 ［教材］ 教科書、常用漢字ダブルクリア五訂版、プリント教材、プログレス現代文総演習標準編（いいずな書店）	a:常用漢字や語句、語彙を増やしている。 b[　読　]:日本語の数多くの数え方の単位という具体例、英語などの他言語との対比などの文章構造に着目しながら、筆者の説明する日本語の文化的特徴を理解する。 c:本文の主張を深く理解した上で、学習課題に沿って自分の考えを論述し、クラス内で発表し合う。	定期考査	定期考査	授業態度 学習課題 小テスト
2学期	名所絵はがきの東西 ［教材］ 教科書、常用漢字ダブルクリア五訂版、プリント教材、パワーポイント教材、プログレス現代文総演習標準編（いいずな書店）	a:常用漢字や語句、語彙を増やしている。 b[　読　]:絵葉書の東西の風景を例にとった典型的東西文化対比論を対比構造に従って読み解く。 c:本文の主張を深く理解した上で、学習課題に沿って自分の考えを論述し、クラス内で発表し合う。	定期考査	定期考査	授業態度 学習課題 小テスト
	情けは人の…… ［教材］ 教科書、常用漢字ダブルクリア五訂版、プリント教材、プログレス現代文総演習標準編（いいずな書店）	a:常用漢字や語句、語彙を増やしている。 b[　書　]:本文中に示されたうっかり間違って覚えている日本語の具体例などから正しい言葉の意味を知るとともに、自分が勘違いして覚えていた言葉を書き出し、クラス内で紹介し合う行動を通し、日本語感覚を磨く。 c:学習課題に沿って本文の内容を整理・理解し、論理の展開を分析している。	定期考査	定期考査	授業態度 学習課題 小テスト
	バラと通貨はどう違う？ ［教材］ 教科書、常用漢字ダブルクリア五訂版、プリント教材、パワーポイント教材、プログレス現代文総演習標準編（いいずな書店）	a:常用漢字や語句、語彙を増やしている。 b[読]:最も身近にあり、だれもが欲しがり、それを得るために活動していると言っても過言ではないお金＝通貨であるが、その特性を理解している者は社会人でも少ない。筆者の書く文章の論理構造を意識し、整理しながら読み解くことで、お金＝通貨の本質を理解する。その上で社会人として生きていく事の大半を占める「仕事をし、お金を得ること」を通して、社会人として最も大切になる根底にあるものは何かを考える。	定期考査	定期考査	授業態度 学習課題 小テスト

		c:学習課題に沿って本文の内容を整理・理解し、論理の展開を分析している。				
3学期	ヒトはなぜヒトになったのか ［教材］ 教科書、常用漢字ダブルクリア五訂版、プリント教材、プログレス現代文総演習標準編（いいずな書店）	a:常用漢字や語句、語彙を増やしている。 b[　読　]:原因・結果の因果関係の文章構造を理解しながら、筆者の説明するヒトの進化過程を理解する。 c:本文の主張を深く理解した上で、学習課題に沿って自分の考えを論述し、クラス内で発表し合う。	定期考査	定期考査	授業態度 学習課題 小テスト	※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度
	鏡としての他者 ［教材］ 教科書、常用漢字ダブルクリア五訂版、プリント教材、プログレス現代文総演習標準編（いいずな書店）	a:常用漢字や語句、語彙を増やしている。 b[　書　]:今まで学習してきた文章構造の知識を使い、筆者の主張を読み取り、自分、他者の関係性、自己がどのように作られるかを考え、文章にまとめる。 c:本文の主張を深く理解した上で、自己がどのように作られたかを書いた文章を使ったグループワークや学習課題に沿って自分の考えを論述し、クラス内で発表し合う。	定期考査	定期考査	授業態度 学習課題 小テスト	

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　20　）時間

・書くこと　…　（　20　）時間

・読むこと　…　（　30　）時間